

じゅく語のつくり

二つのことばが組み合わさってできたことばを「じゅく語」といいます。

どんなことばとどんなことばが組み合わさってじゅく語になったか、考えましょう。

• 強い + 風

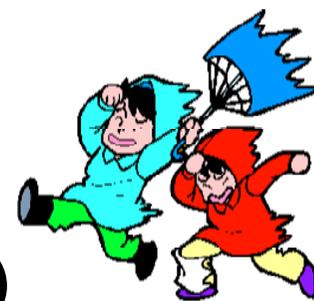
強風(きょうふう)

• 親 + 子

親子(おやこ)

• 学校(に) + 通う

通学(つうがく)



じゅく語の意味

じゅく語の意味を考えましょう。

- 海水 海 十 水 ... **海の水** 
- 体温 体 十 温度 ... **体の温度**
- 小鳥 小さい 十 鳥 ... **小さい鳥** 
- 決心 決める 十 心 ... **心を決めること**

ことばの意味 ①

読みが同じでも、意味がちがうことばに気をつけましょう。

ア ゆびをきる。



イ セーターをきる。



読みかたは同じですが、
いみはちがいます。

アの「きる」は、“きずをつける”という意味で、
かん字で書くと「切る」。

イの「きる」は、“身につける”という意味で、
かん字で書くと「着る」。

同じ読みかたのことばをかん字で書くときには、意味をよく
考えて、その意味に合った字をつかうようにしましょう。

ことばの意味 ②

- のことばは、読みかたが同じでわかりにくいですが、漢字にすると、意味がはっきりします。

スパイのあん号。

あん心してねなさい。

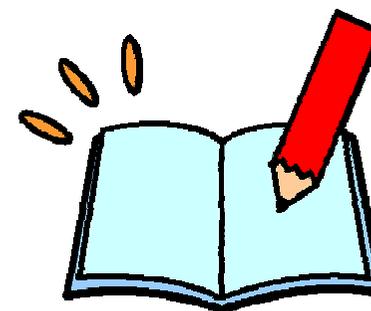
暗
安



かみとえんぴつを用意する。

かみさまにおねがいする。

紙
神



き持ちのよい朝だ。

一学きがおわると夏休みだ。

気
期



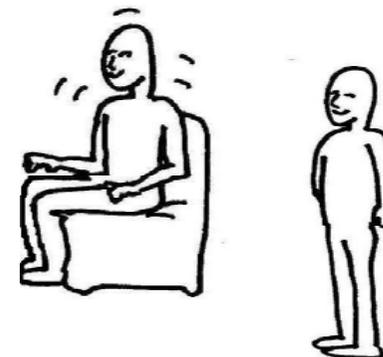
反対の意味をあらわすことば ①

どうさをあらわすことばで、反対の意味をあらわすことばをおぼえましょう。

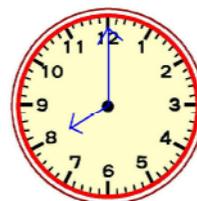
- 体重が**増え**ました。
- ゴミを**へら**しましょう。



- ここに**すわり**なさい。
- さあ、**立ち**ましょう。



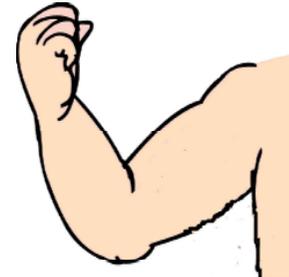
- 八時に**起き**ました。
- 早く**ね**ましょう。



反対の意味をあらわすことば ②

様子をあらわすことばで、反対の意味をあらわすものをおぼえましょう。

- おとうさんのうでは**太い**。
- おかあさんはやせていて、**細い**。



- ぼくのへやは**せまい**。
- **広い**海が見える。



- 夜が明けて、**明るく**なった。
- **暗い**夜道はこわい。

